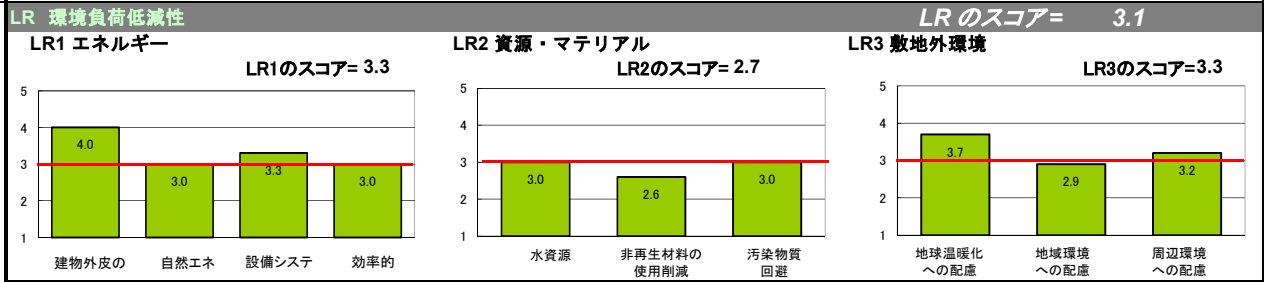
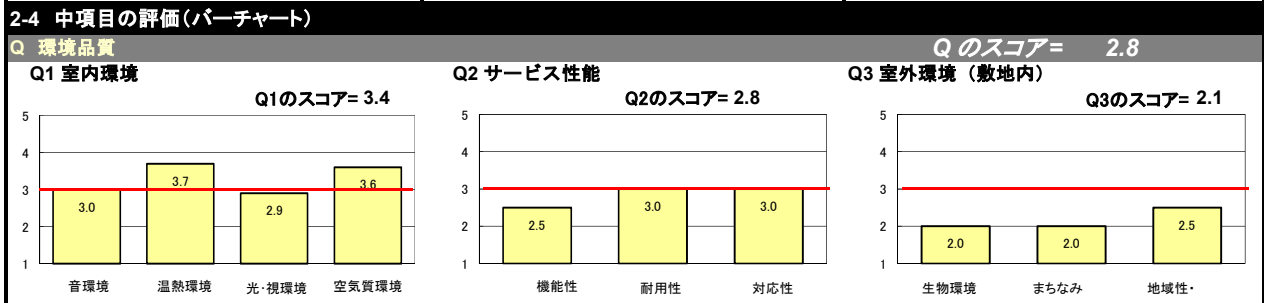
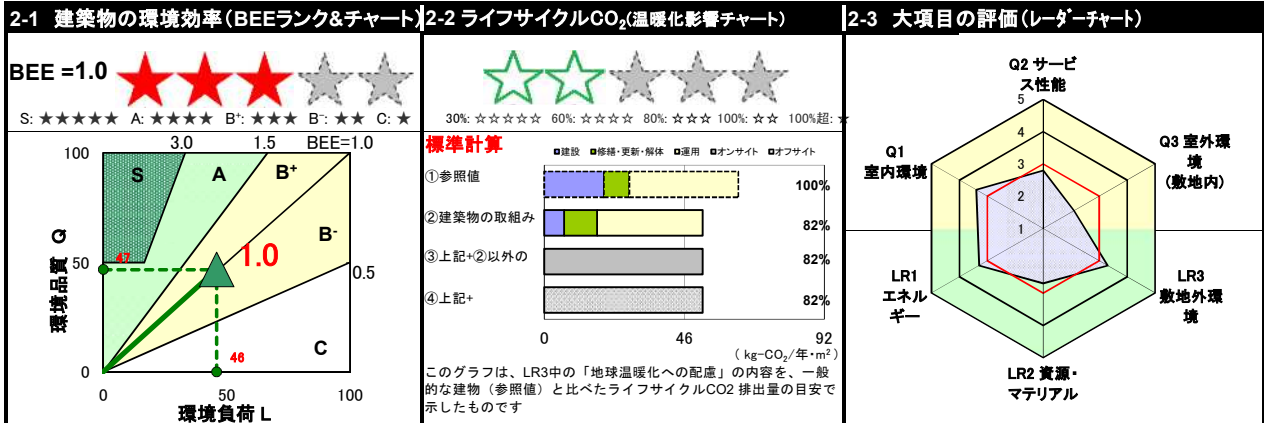


| 1-1 建物概要 |                      | 1-2 外観 |                       |
|----------|----------------------|--------|-----------------------|
| 建物名称     | (仮称)鎌倉市材木座5丁目計画 新築工事 | 階数     | 地上3F                  |
| 建設地      | 神奈川県鎌倉市材木座五丁目946番1   | 構造     | RC造                   |
| 用途地域     | 第一種住居地域、防火指定なし       | 平均居住人員 | 60人                   |
| 地域区分     | 6地域                  | 年間使用時間 | 8,760時間/年(想定値)        |
| 建物用途     | 集合住宅                 | 評価の段階  | 実施設計段階評価              |
| 竣工年      | 2024年3月 予定           | 評価の実施日 | 2022年3月15日            |
| 敷地面積     | 2,155㎡               | 作成者    | 株式会社スタイルテックス 一級建築士事務所 |
| 建築面積     | 861㎡                 | 確認日    | 2022年3月15日            |
| 延床面積     | 2,717㎡               | 確認者    | 株式会社スタイルテックス 一級建築士事務所 |



### 3 設計上の配慮事項

| 総合  | その他   |
|---|---|
| 「海と森」をコンセプトに設計。出来る限り分棟にて配置計画を行い、各住戸に光と風が届くよう計画されている。また、分棟とすることによって生じた隙間にも植栽を配することにより、緑に囲まれた空間を目指した。 | 特になし  |
| <b>Q1 室内環境</b><br>専有部分について、断熱等性能等級4としている。F☆☆☆の建材をほぼ全面的に採用するなど、室内環境の向上に努めている。                        | <b>Q3 室外環境(敷地内)</b><br>特になし                                       |
| <b>LR1 エネルギー</b><br>断熱等性能等級4、BEI=0.97としている。   | <b>LR2 資源・マテリアル</b><br>LGS下地を採用している。                              |
| <b>Q2 サービス性能</b><br>住宅性能評価における劣化対策等級3とし、階高にゆとりを持たせた設計としている。   | <b>LR3 敷地外環境</b><br>LCCO <sub>2</sub> 排出率82%とし、光害抑制にも配慮した設計としている。 |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される